

Sun. Jun 26, 2022

2:50 PM - 4:20 PM

Oral room1

Organized session

[3room1-1450] Organized session C " _ "

2:50 PM - 4:20 PM Oral room1

[3room1-1450-1add] Organized session C " _ "

オーガナイザー：

松崎 元／千葉工業大学

パネリスト等：

佐藤 唯行／一般社団法人フェーズフ

リー協会 代表理事

秦 康範／山梨大学大学院総合研究部

西原 利仁／アスクル株式会社

MRO・メディカル統括部長

玉井 美由紀／株式会社FEEL GOOD

CREATION 代表取締役

2:50 PM - 4:20 PM

Oral room2

Organized session

[3room2-1450] Organized session D " _ "

2:50 PM - 4:20 PM Oral room2

[3room2-1450-1add] Organized session D " _ "

オーガナイザー：

高橋 紀子／福井工業大学大学院

パネリスト等：

中田 圭／映画監督

<https://ja.wikipedia.org/wiki/中田圭>

土田 真樹／映画プロデューサー・韓国

映画ジャーナリスト

川島 洋一／福井工業大学

h

<https://researchmap.jp/read0072292>

モデレータ：

高橋 紀子（脚本家名：小鶴 乃哩子）／

脚本家・福井工業大学大学院

h

<https://japancreatorbank.com/ja/creator/12/>

Organized session

[3room1-1450] Organized session C "_"

「フェーズフリーデザイン」のこれから

Sun. Jun 26, 2022 2:50 PM - 4:20 PM Oral room1

[3room1-1450-1add] Organized session C "_"

オーガナイザー：

松崎 元／千葉工業大学

パネリスト等：

佐藤 唯行／一般社団法人フェーズフリー協会 代表理事

秦 康範／山梨大学大学院総合研究部

西原 利仁／アスクル株式会社 MRO・メディカル統括部長

玉井 美由紀／株式会社FEEL GOOD CREATION 代表取締役

2:50 PM - 4:20 PM

2:50 PM - 4:20 PM (Sun. Jun 26, 2022 2:50 PM - 4:20 PM Oral room1)

[3room1-1450-1add] Organized session C "_"

「フェーズフリーデザイン」のこれから

オーガナイザー：

松崎 元／千葉工業大学

パネリスト等：

佐藤 唯行／一般社団法人フェーズフリー協会 代表理事

秦 康範／山梨大学大学院総合研究部

西原 利仁／アスクル株式会社 MRO・メディカル統括部長

玉井 美由紀／株式会社FEEL GOOD CREATION 代表取締役

「フェーズフリー」の概念が提唱されてから8年が経過し、繰り返す災害、感染対策の日常化、不安定な国際情勢など、世の中の状況もあってその認知度は益々高まっている。防災にかかるコストを日常のバリューとして実装することで、誰もが参加でき、日常時と非常時いずれのフェーズにおいても価値を発揮できる新たなプロダクト、サービス、ファシリティが誕生する。フェーズフリーな社会を実現するためには、こうした商品やサービス、施設の開発に対する取り組みを各分野で広げていく必要があり、認証制度の構築、デザイン事例集の編纂、アワードの開催など、普及のための様々な活動が進められてきた。

このセッションでは、フェーズフリーデザインを「変化”せられる”デザイン」の注目すべき重要な分野として捉え、具体的な事例の紹介と共に今後の展開とさらなる可能性について議論を深めることによって、これから多くの研究者やデザイナーが参加できるテーマとして発展することを期待したい。

Organized session

[3room2-1450] Organized session D "_"

～「物語性」がつむぐ未来～

Sun. Jun 26, 2022 2:50 PM - 4:20 PM Oral room2

[3room2-1450-1add] Organized session D "_"

オーガナイザー：

高橋 紀子／福井工業大学大学院

パネリスト等：

中田 圭／映画監督

<https://ja.wikipedia.org/wiki/中田圭>

土田 真樹／映画プロデューサー・韓国映画ジャーナリスト

川島 洋一／福井工業大学

<https://researchmap.jp/read0072292>

モデレータ：

高橋 紀子（脚本家名：小鶴 乃哩子）／脚本家・福井工業大学大学院

<https://japancreatorbank.com/ja/creator/12/>

2:50 PM - 4:20 PM

2:50 PM - 4:20 PM (Sun. Jun 26, 2022 2:50 PM - 4:20 PM Oral room2)

[3room2-1450-1add] Organized session D "_"

～「物語性」がつむぐ未来～

オーガナイザー：

高橋 紀子／福井工業大学大学院

パネリスト等：

中田 圭／映画監督

<https://ja.wikipedia.org/wiki/中田圭>

土田 真樹／映画プロデューサー・韓国映画ジャーナリスト

川島 洋一／福井工業大学

<https://researchmap.jp/read0072292>

モデレータ：

高橋 紀子（脚本家名：小鶴 乃哩子）／脚本家・福井工業大学大学院

<https://japancreatorbank.com/ja/creator/12/>

「映画」は、出演者と脚本・監督・撮影などのコアスタッフのほか、多数の専門職が集結し、膨大なエネルギーをかけて制作する総合芸術です。しかし、かつては娯楽の王様と呼ばれた映画は、徐々に新しいメディアに居場所を奪われ、さらには新型コロナウイルスのパンデミックの影響により、各地で優れた映画を紹介してきたミニシアターの灯火を消してしまうかもしれません。その一方で、だれもがどこでも高画質の動画を好きな時間に視聴でき、特別なスキルがないひとでも動画配信が可能となった現代では、映像コンテンツへの興味と需要は今後ますます増えると予想されます。

映像をめぐるこの劇的な変化の時代に、「映画」はどのように生き残ることができるのでしょうか？そのとき映画は、新しいメディアに飲み込まれ、ひとつの映像コンテンツのジャンルとして扱われる状況になるのでしょうか？

本企画は、映像をめぐるこのパラダイムシフトの今、「物語性」をキーワードに、閉館の危機に直面する全国のミニシアターを応援するために製作された映画「銀幕彩日」の監督・中田圭氏とプロデューサーの土田真樹氏をパネリストに迎え、最前線で制作に携わる映画人の視点を通して、映像デザインの新たなフェーズと、映画芸術の普遍性をめぐってディスカッションします。同作は、第74回カンヌ国際映画祭マルシェ・ドウ・フィルム（マーケット）部門に選出され、日本での公開が待機中です。